

動物園でウンチを
たべよう



グル〜 グルル〜
あ〜〜〜
おなかが すいた〜
なにか たべたいヨ
そうだ どうぶつえんで
ウンチを たべにいこう”





どうぶつえん ウンチ

どうぶつえん ウンチ

たのしみだな ラララー

ライオンさんの ウンチ

ゾウさんの ウンチ

おいしい そうだな

キリンさんの ウンチ

おいしいな

きょうは いっぱい たべるぞー

シマウマさんは
「スゴイ」
なんて きれいな
カラダなんだ

まいにち おいしい くさを
たくさん たべているんだ

「そうだよ くさは おいしいぞ
ハ〜どう くさのにおいだ」

ワアワア いろんな においが
はいつている いただきます

モグモグ モグモグ すごく

おいしいよ

シマウマさん ありがとう





カバさんの ウンチは
スゴイだろうな

おいしい くさを たべて

あんなに おおきな カラダに

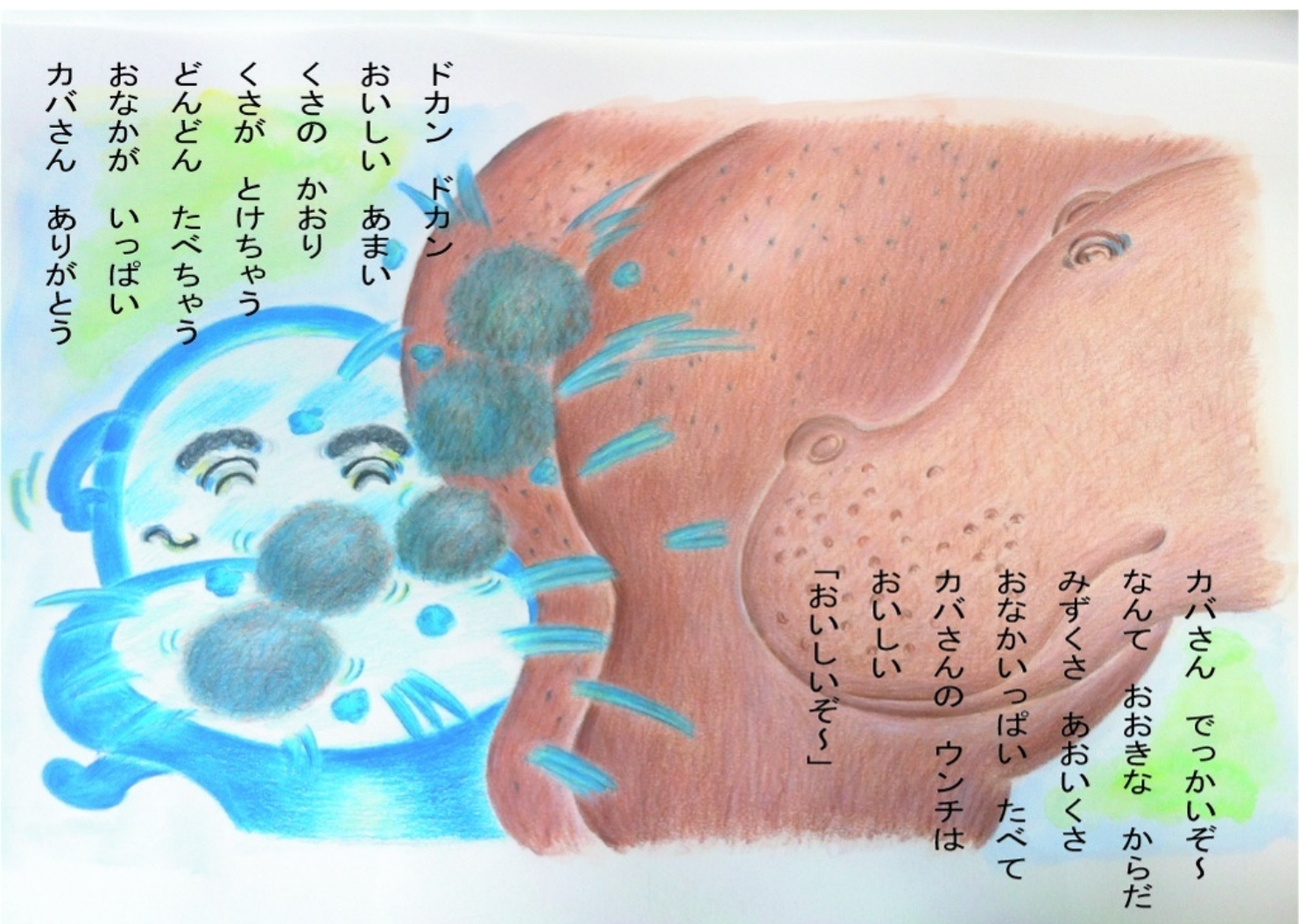
なるんだ

ぼくも モリモリ たべて

げんきに なるんだ

カバさん まってて

いまいくよ



ドカン ドカン
おいしい あまい
くさの かおり
くさが とけちゃう
どんだん たべちゃう
おなかが いっぱい
カバさん ありがとう

カバさん でっかいぞう
なんて おおきな からだ
みずくさ あおいくさ
おなかいっぱい たべて
カバさんの ウンチは
おいしい
「おいしーぞう」

かおが でかい

ドボドボ ドボドボ

ライオンさんの

ウンチは おもくて

みずしぶきがスゴイ

たくさん にくを

たべているから

ちからが

ドカン ドカンとでるんだ

かめば にくの

しるがでて

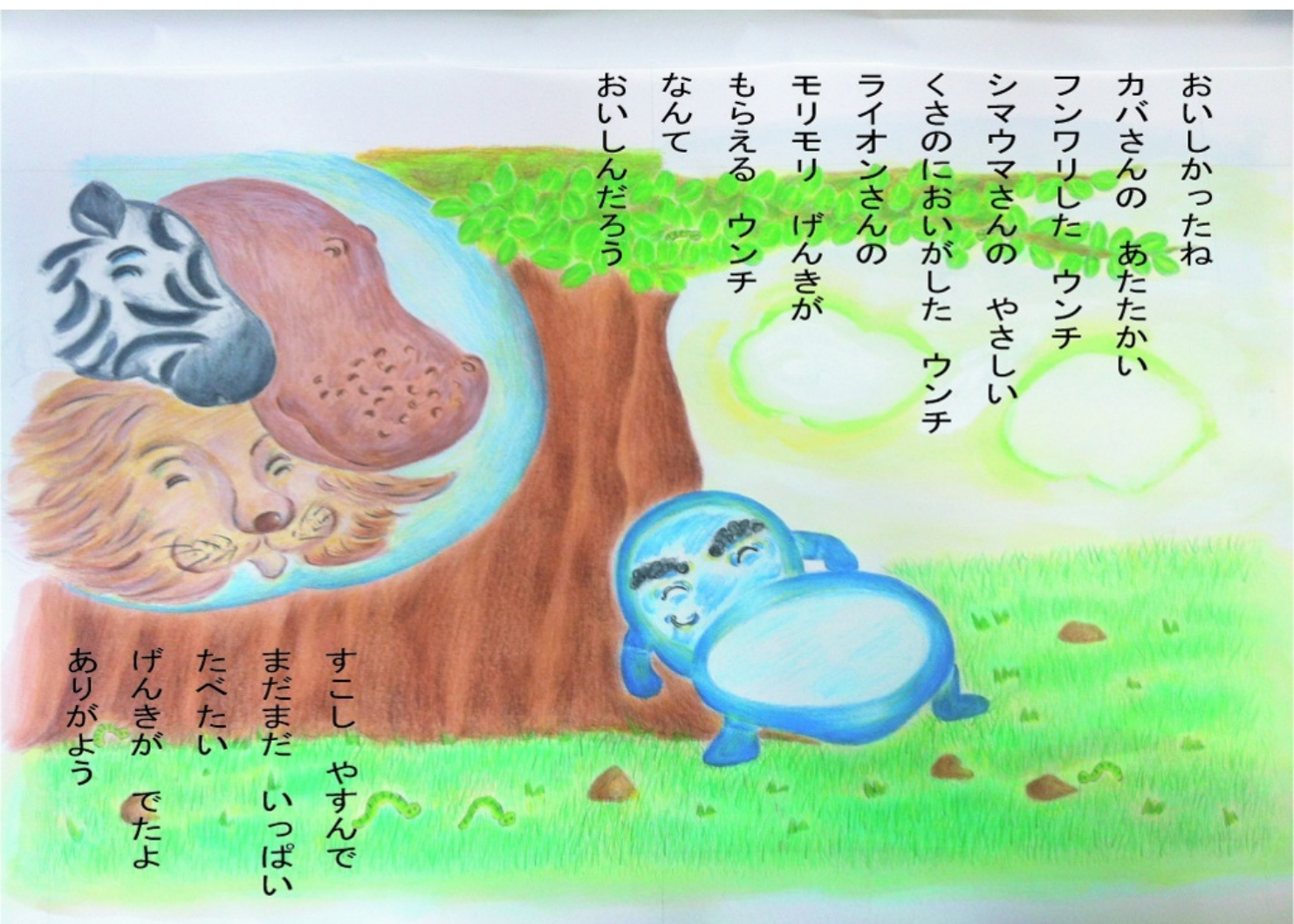
おいしいよ

ドンドン たべちゃう

ライオンさん おいしかった

ありがとう





おいしかったね

カバさんの あたたかい

フワリした ウンチ

シマウマさんの やさしい

くさのおいがした ウンチ

ライオンさんの

モリモリ げんきが

もらえる ウンチ

なんて

おいしんだらう

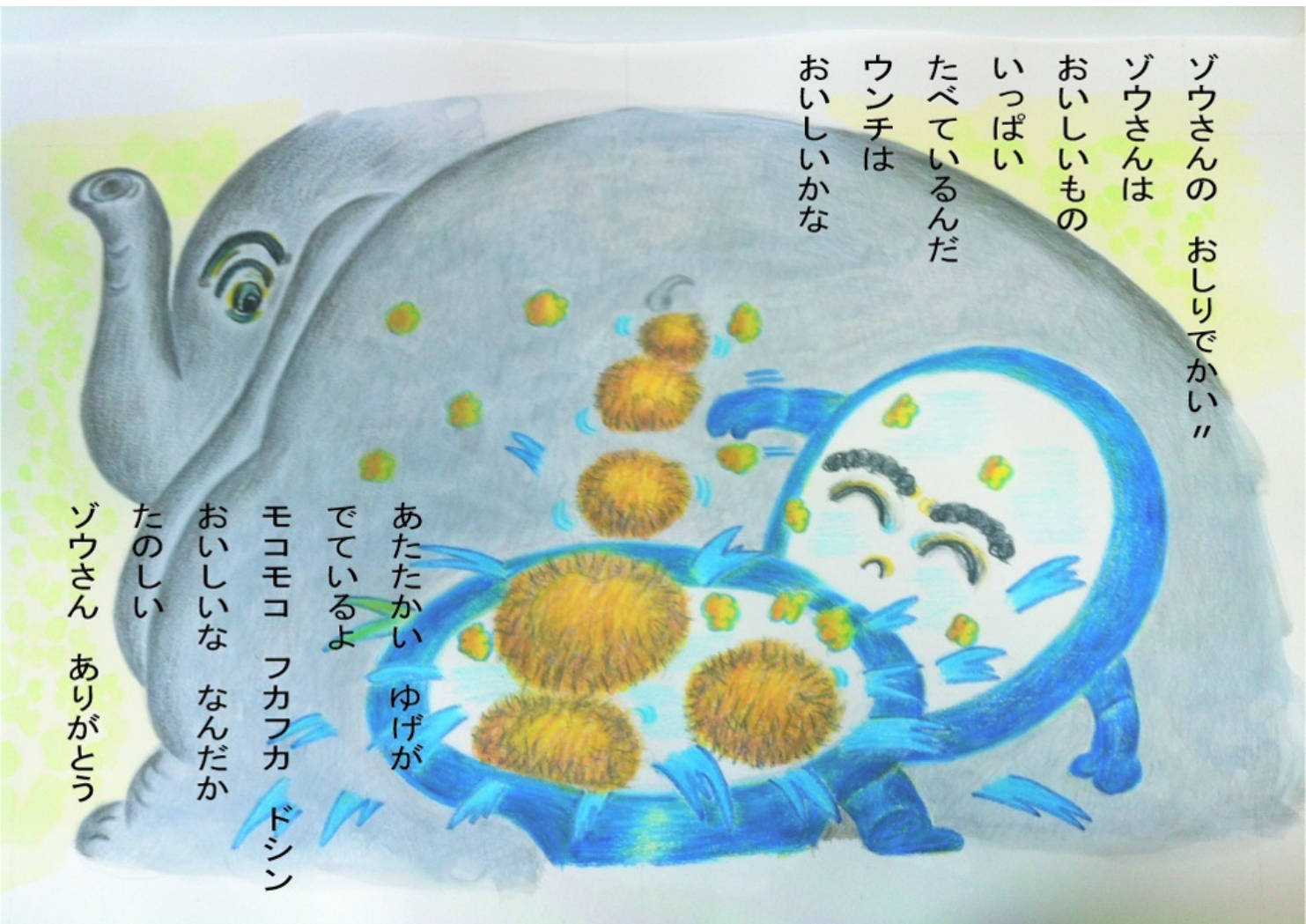
すこし やすんで

まだまだ いっぱい

たべたい

げんきが だよ

ありがとう



ゾウさんの おしりでかい”

ゾウさんは

おいしいもの

いっぱい

たべているんだ

ウンチは

おいしいかな

あたたかい ゆげが
でているよ

モコモコ フカフカ ドシン

おいしいな なんだか

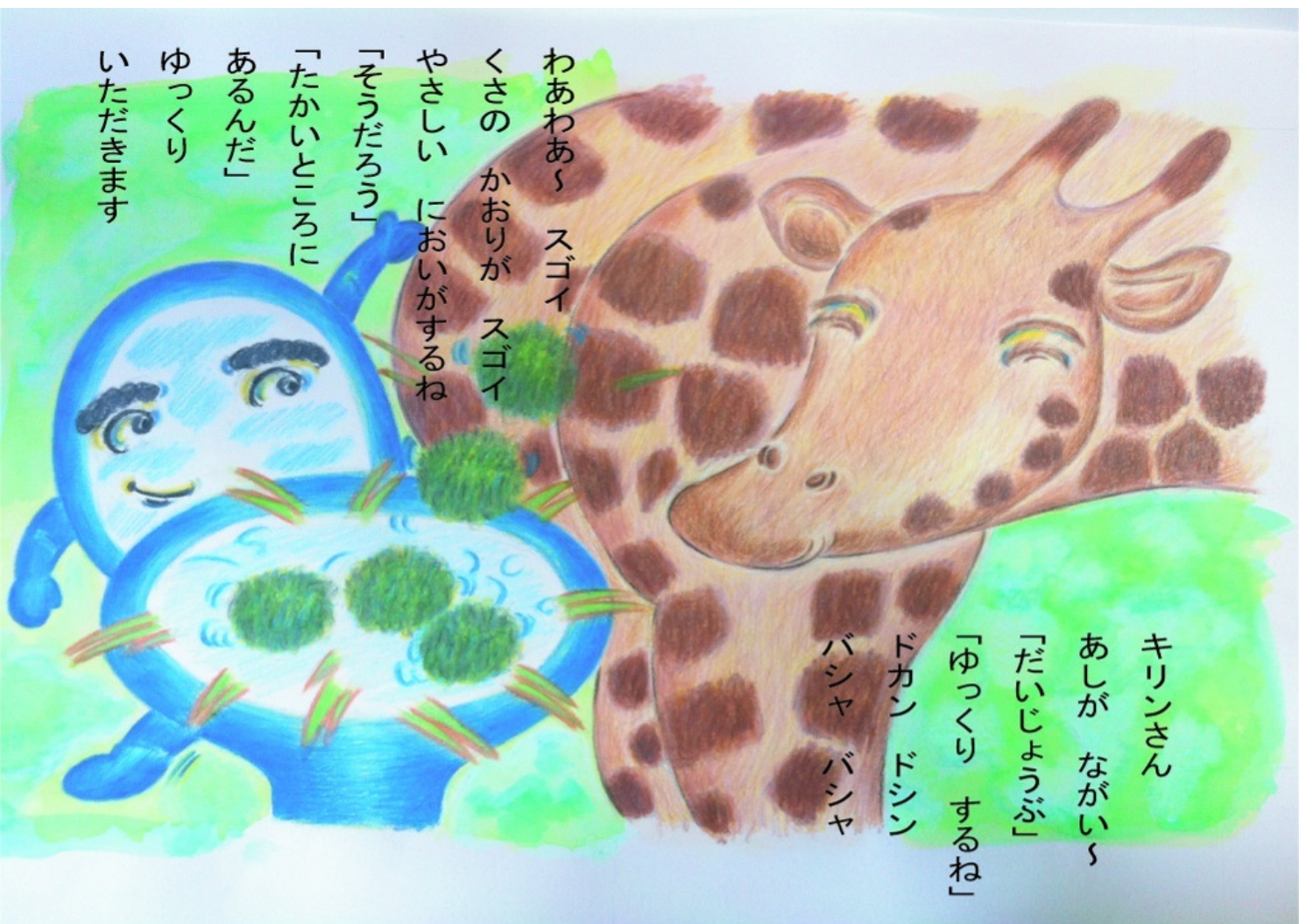
たのしい

ゾウさん ありがとう

トリさん ふたりで
きてくれてありがとう

トリさんの ウンチは
たくさんの くだもの
はなのみつ きのみ
いろんなものが
はいつている
かむと あまくて
みつが できる
ちいさいけど おいしいよ
ありがとう





キリンさん

あしがながい

「だいじょうぶ」

「ゆっくりするね」

ドカン ドシン

バシヤ バシヤ

わあわあ スゴイ

くさの かがりが スゴイ

やさしい においがするね

「そっだろっ」

「たかいところに

あるんだ」

ゆっくり

いただきます

みんな、ありがとう。お腹いっぱいになったよ。



動物園でウンチをたべよう

<http://p.booklog.jp/book/101558>

著者：ヨネダ ミキ

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/s27/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/101558>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/101558>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのパー（<http://p.booklog.jp/>）

運営会社：株式会社ブックログ